

私費外国人留学生対象の奨学金の応募について

応募の前に…

1. 奨学金の数は限られており、すべての留学生を受給できるわけではありません。奨学金に頼らなくても学費・生活費等の支弁について各自が計画を立て、留学生活が充実できるよう頑張ってください。
2. 奨学金に応募する場合は、**年度ごとに「奨学金応募登録」が必要です**。大学の私費留学生奨学金HP(以下同)から登録してください。尚、登録後は必ず**データ印刷したものの控え**を各自保管してください。**紙媒体の提出は不要です**。新たな奨学金の申請をする際、登録内容に変更があれば再登録してください。
(私費留学生奨学金HP) <https://international.hit-u.ac.jp/curr/pr/>
3. 奨学金の応募中、受給中における退学、休学、留学、および日本国外への出国の際、また住所や電話番号、メールアドレスなどの連絡先に変更があった場合は、必ず学生支援課にお知らせください。
4. 併給が認められている場合を除き奨学金を重複して受給することはできません。重複が発覚したら、奨学金の返納だけでなく処分の対象となる場合があります。(実例あり)
5. 申請書類の内容は正確に虚偽のないよう書いてください。併願状況・授業料免除額・仕送り額・アルバイト等が登録内容や事実と異なる場合は、奨学金の応募を受け付けないことがあります。

奨学金の種類

学習奨励費

- 独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)による奨学金です。募集は毎年4月に行い、支給期間は4月から1年間です。すべての正規留学生・研究生が応募できるため、また予約採用以外の推薦枠がわずかであり、非常に競争率が高い奨学金です。10月から追加募集をかける場合もあります。

一橋基金

- 一橋大学独自の奨学金制度です。募集は学習奨励費と同時に毎年4月に行い、支給期間は1年です。学習奨励費と同様、非常に競争率の高い奨学金です。

民間奨学財団

- 年間約50以上の民間奨学財団の募集があり、学生支援課が募集をウェブサイトに掲載します。
- 所属・学年・国籍等応募資格は財団により異なります。
- 前年8月頃から次年度の募集が始まり、4月初旬頃にピークとなります。

応募方法の種類

学内選考(大学推薦)

- あらかじめ決められた推薦枠があり、奨学生としてふさわしい学生を学内選考で決定します。学生は申請書類を締切日時までに学生支援課に提出し、推薦が決まった学生のみ改めて申請書類を再提出します。**推薦後辞退不可。**

一括申請(大学推薦)

- 推薦数の指定がないため、応募資格を満たしている学生は全員推薦できます。学生は申請書類を締切日時までに学生支援課に提出し、大学より全員の書類を一括して財団に送付します。学内選考はありません。**推薦後辞退不可。**

直接応募

- 学生支援課が掲載した募集案内に従い、学生が自分で申請書類を用意して、財団に直接応募します。
- 申請書類を財団に送付後速やかに学生支援課に**メールで報告**し、採用された場合も学生支援課に報告します。

[民間財団奨学金] 学内選考・一括申請(大学推薦) 申請までの流れ

応募者

- ①私費外国人留学生の奨学金応募登録をする(年度ごとに、WEB登録)

応募者

- ②私費留学生奨学金HPに掲載された奨学金募集情報を確認する
・こまめにHPをチェックしましょう。

応募者

- ③申請書類を学生支援課に提出(一括申請の場合、④～⑥はなし)
・募集要項をよく確認しましょう。疑問点は締切日より前に学生支援課で確認してください。

学生支援課

- ④学内選考により推薦者を決定 ※面接選考がある場合もあります
・審査には締切後3日～10日程度かかります。この間、携帯の留守電やメールをこまめにチェックしましょう。

学生支援課

- ⑤推薦予定者に学内推薦決定の連絡(電話またはメール)
・指定日時に学生支援課に来て、申請書類の再提出についての説明を受けます。指導教員の推薦状を用意する必要があります。

応募者

- ⑥申請書類を学生支援課に再提出
・大学の代表として財団の選考に進みます。この時点から財団からの結果が届くまで、原則、他の奨学金には応募できません。

学生支援課

- ⑦学生支援課より財団に申請書類を郵送
・財団の選考中は、常に連絡が取れる状態にしておきましょう。国外に出るときは必ず出国届を提出してください。

FAQ よくある質問

Q1 複数の奨学金を同時に応募することはできますか。

- 複数奨学金に同時に応募することは可能です。ただし、大学推薦は同時にひとり1つしか内定を得ることはできませんので、原則、推薦が決まったら、その結果が出るまでは他の大学推薦が必要な奨学金には応募できません。(併給が可能な奨学金を除く)

Q2 母国語で作成された学部時代の成績証明書を提出できますか。

- 日本語または英語の証明書をご用意ください。(学内選考時はコピー可/財団提出時は原本が必要)

Q3 指導教員が決まっていないのですが、誰に推薦状を依頼すればよいですか。

- 選択している授業の先生、学部1・2年の方はPACEクラス顧問に頼むようにしてください。依頼するときは、募集要項や記入済みの申請書などのコピーを渡すなどして、奨学金の趣旨や奨学金が必要な理由をきちんと説明しましょう。先生方は大変忙しいので、依頼と受取のタイミングには十分な余裕を持つようにしてください。

Q4 学内選考結果はどのように通知されますか。

- 私費留学生奨学金HP上で発表します。推薦者へのみ奨学金奨学金応募路登録時に入力した「携帯電話」「個人E-mail」「大学付与E-mail」いずれかに連絡します。

Q5 学内選考の基準は成績ですか。

- 成績もちろん大事ですが、申請書類の内容も重要です。経歴や経済状況等は事実を正しく記入し、将来の希望や勉強・研究の計画なども考えをまとめて丁寧に記入してください。

その他追記

- 過去のそれぞれの成績証明書原本を複数枚、財団提出用として随時ご準備ください。
- 健康診断書を応募書類に含むことがあります。大学の定期健康診断は毎年必ず受診してください。

学習奨励費予約者(学部1年生)の手続きについて

学習奨励費の予約者であっても、奨学金の受給が決定しているわけではありません。

手順に沿って手続きをし、受給条件を満たしている場合のみ学習奨励費を受給できます。

提出書類に不備があったり、締切が守られない場合は、受給条件を満たしていても学習奨励費の受給者にはなれませんので十分に注意してください。

申請から受給決定まで

1. 日本学生支援機構 (JASSO) への入学先の報告 (締切 : 3月中旬/JASSOのHPから各自報告してください)

2. 奨学金応募登録&必要書類の提出 (締切 : 4月8日 (月) 11時まで)

①私費留学生奨学金HPより奨学金応募登録 (登録内容はプリントアウトし各自保管を推奨)

②以下の必要書類を添えて学生支援課に提出する。

1. 一橋基金・学習奨励費申請書※

★申請書以外は窓口コピー可/現物を窓口で提示くださっても構いません

2. 文部科学省外国人留学生学習奨励費給付予約決定通知書 (コピー) ★ ※E J Uオンラインログインページよりダウンロード

3. 在留カードのコピー (両面) ★学籍番号記入の上、後日提出可。★資格変更中の方は(出入国在留管理庁)申請受付票コピー。

4. 学生証のコピー★

5. ゆうちょ銀行のコピー★ : 口座がない方は、すぐに口座を開設してください。

6. 源泉徴収票のコピー (仕送り人または主たる生計維持者が日本国内にいる場合)

※一橋基金 (月額80,000円,受給期間1年) :

予約者であっても、優秀な方は一橋基金の奨学生に採用されることがあります。選考対象になった方は、メールでお知らせし、学内選考面接に進んでいただきます。面接選考の結果、一橋基金の受給者に選ばれた場合は、学習奨励費の予約者としての資格を失います。

また、一橋大学基金の受給者に選ばれなかった場合は、予約者として学習奨励費の受給者として推薦されます。

3. 推薦決定通知 (4月下旬) ⇒在籍確認のサイン (4月分締切 : 4月30日15時)(5月分締切予定 : 5月初旬)

※毎月〆切日までに学生支援課で在籍確認のサインをしないと、理由の如何を問わず、奨学金は支給できません。

4. 受給決定通知 (6月中旬頃) ⇒誓約書の提出 (締切 : 7月上旬) ※4月~6月分 奨学金振込 (7月中旬予定)

奨学金募集および受給時期

